様式１（主な取組）

「主な取組」検証票

施策展開	3-(12)-ウ	経済成長を加速させる拠点港湾機能やネットワーク機能の強化拡充	施 策	⑤災害に強い海上交通ネットワーク機能の強化と危機管理体制の構築
			施策の小項目名	○国際港湾施設としての保安の確保
主な取組	本部港のクルーズ船における入国環境の整備		対応する成果指標	災害時における緊急物資等の輸送ネットワークが構築された港湾数
施策の方向	・海外貨物・旅客の玄関口となる国際港湾施設としての保安の確保や、保税地域の指定に向けた取組を推進するとともに、港湾のCIQを常設化し、県又は民間への業務委託を含めて設備及び人員体制の強化に取り組みます。			

1　取組の概要（Plan）

主な取組（アクティビティ）	実施主体	年度別計画		
		活動指標（アウトプット）		
		R4	R5	R6
本部港は、国より港湾法に基づく国際旅客拠点形成港湾に指定されている。官民連携により国際旅客船の受入体制を整備し、スムーズでストレスのない玄関口として、CIQ体制の強化を図る。	国,県,民間事業者等	非検疫港である本部港において、クルーズ船寄港に関するファーストポート対応に向けた関係機関との調整		
		本部港のファーストポート対応		
		関係機関調整	関係機関調整	ファーストポート化

担当部課【連絡先】	文化観光スポーツ部観光振興課　【　098-866-2764　】	関連URL	―

様式１（主な取組）

2　取組の状況（Do）

（1）取組の進捗状況　　（単位：千円）

予算事業名	本部港クルーズ船安全・安心受け入れ促進事業		
主な財源	実施方法	R5年度 決算額	R6年度 決算見込額
県単等	委託	—	2,626

予算事業名	本部港クルーズ船安全・安心受け入れ促進事業	
R7年度		
主な財源	実施方法	当初予算額
県単等	委託	17,873

令和6年度活動内容

本部港に寄港予定の国際クルーズ船を安全・安心に受け入れるため、ＣＩＱ体制の連携強化に係る関係機関と調整した。

令和7年度活動計画

本部港に寄港予定の国際クルーズ船を安全・安心に受け入れるため、CIQ体制の連携強化に係る関係機関と調整する。

活動指標名	本部港のファーストポート対応		R6年度			進捗状況	活動概要
実績値	R4年度	R5年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		CIQ体制強化を目的とした各種機関との連携強化を行い、保安警備、衛生調査業務を実施した。
	関係機関調整	関係機関調整	国際クルーズ船の受け入れ	ファーストポート化	66.0%	やや遅れ	

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

ファーストポート化を目指すために税関、入管、検疫に係る各種関係機関と調整し、CIQの三要素のうち、税関、入管を実施したことや国際クルーズ船の受け入れを実現したことから66%の達成率でやや遅れとする。

（２）これまでの改善案の反映状況

令和6年度の取組改善案	反映状況
国際クルーズ船を安全・安心に受け入れるため、ＣＩＱ体制強化を目的とした保安警備、港湾衛生等について、関係機関との連携強化を図る。	国際クルーズ船を安全・安心に受け入れるため、関係機関との連携を強化し、税関、入管との調整を行い、クルーズ受け入れを実現した。また、埠頭保安規定の策定、港湾衛生調査の実施等、関係機関と調整をおこなった。

様式１（主な取組）

３　取組の検証（Check）	
類型	内容
① 県の制度、執行体制（内部要因）	感染症の患者が発生した場合に備えて、検疫所、保健所及び病院関係者との連携強化を図る必要がある。

４　取組の改善案（Action）	
類型	内容
② 連携の強化・改善	感染症の患者が発生した場合に備えた、検疫所、保健所及び病院関係者との連絡体制を構築するために関係機関に連絡調整を適時行い、連携強化を図る。